

指導の手引き 3 フルーツ&野菜①

apple		りんご
英語らしい音を出すコツ	「ア」よりも「エア」。この「ウ」に聞こえる暗い「ウ」。「エアポウ」のように聞こえる。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。数えるときや好き嫌いを伝えるときには複数形にする。	
文化的な情報、応用表現など		

banana	中央の na にアクセント。	バナナ
英語らしい音を出すコツ	最初の ba は軽く、真ん中の na は「ネー」のように、強く長く。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。数えるときや好き嫌いを伝えるときには複数形にする。	
文化的な情報、応用表現など		

orange	最初の o にアクセント。伸ばして発音する。	オレンジ
英語らしい音を出すコツ	最初の o は「アー」と言うつもりで口を開け「オー」と発音するとちょうどよい。真ん中の a は「レ」よりも「リ」。「オーリンジ」。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。数えるときや好き嫌いを伝えるときには複数形にする。	
文化的な情報、応用表現など	日本のミカン は tangerine 「テアンジャリーン」、語頭にアクセントがある。	

peach		もも
英語らしい音を出すコツ	語頭の p は呼気をはっきり強めに出すと英語らしさが出る。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。数えるときや好き嫌いを伝えるときには複数形にする。	
文化的な情報、応用表現など		

strawberry	raw のところにアクセント。	いちご
英語らしい音を出すコツ	最初の str は「すとり」にならないよう注意。最初の str がひとかたまりにくっついているように発音する。練習は次のように：① rawberry, rawberry, trawberry とリズムカルに、raw にアクセントを置き同じ拍で繰り返す。「とり」よりも「ちゅろ」に近い音で。 ② trawberry, trawberry, strawberry とリズムカルに同じ拍で繰り返す。s は軽く添えるだけ。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。数えるときや好き嫌いを伝えるときには strawberries と複数形にする。	
文化的な情報、応用表現など		

pineapple	最初の pi のところにアクセント。	パイナップル
英語らしい音を出すコツ	apple の語尾の -le と同じで、l の音は舌先を上歯の裏に押し当てて「ウ」のような暗い音を出す。「パイナポウ」のように聞こえる。	
文法的な注意事項	数えられる名詞だが、好き嫌いを伝えるときには数えられない名詞として、a をつけず複数形にもせず使う。I like pineapple.	
文化的な情報、応用表現など	pine は松のこと。形がマツカサに似ているということで pine と apple をつなげた英語名がつけられた。I like pineapples. と言うと丸ごといくつも食べるような意味になってしまう。	

grapes		ぶどう
英語らしい音を出すコツ	語尾の ps の音をひとかたまりのように発音する。	
文法的な注意事項	一粒ずつ話題にすることはあまりないので、通常、複数形で用いると考えてよい。写真にも複数形をつづりを添えてある。	
文化的な情報、応用表現など		